

新しい正副議長が決まりました

5月臨時会

5月臨時会は5月14日に招集され、正副議長の選挙が行われました。議長には井上忠敏議員(自民党県議団)、副議長には原竹岩海議員(民主・県政県議団)が選出されました。



第77代
福岡県議会副議長

はら たけ いわ み
原竹 岩海

(民主・県政県議団・4期)

昭和28年7月24日生
筑紫野市



第65代
福岡県議会議長

いの うえ ただ とし
井上 忠敏

(自民党県議団・5期)

昭和22年2月4日生
小郡市・三井郡

就任にあたって

5月臨時会におきまして、福岡県議会議長及び副議長に推挙を賜り、身に余る光栄であり、身の引き締まる思いでございます。

県政において、二元代表制の一翼を担う県議会の果たすべき役割と責任は重く、私ども議員は、より県民の皆さまの身近にあって、ご意見をきめ細かく県政に反映させる責務を担っていることを常々忘れないよう心がけております。

これからも、議会の合意のもと、議会改革を進めるとともに、執行部との適切な緊張関係を保ちつつ、政策

提言等をさらに活発に行い、県の発展に取り組んでまいります。また、この議会広報紙を通じて、県民目線でわかりやすい県政の実現を目指し、広く、かつ、積極的に議会の動きや議会活動などの情報をお届けしてまいります。

多くの県民の皆さまに、この福岡に住んで良かったと実感していただけるよう、正副議長力を合わせ精いっぱい頑張っておりますので、皆さまの温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



会期、議事日程、会期の延長・休会、特別委員会の設置・改廃、議会関係の条例や規則の制定・改廃など、議決を必要とする案件の取り扱いを協議します。(◎印は委員長、○印は副委員長)

議会運営委員会

- ◎ 中尾 正幸 (自民党県議団)
- 小池 邦弘 (民主・県政県議団)
- 井上 博隆 (民主・県政県議団)
- 仁戸田元氣 (民主・県政県議団)
- 田辺 一城 (民主・県政県議団)
- 大塚 勝利 (公明党)
- 松本 正治 (公明党)
- 神崎 聡 (緑友会)
- 吉松 源昭 (自民党県議団)
- 十中 大雅 (自民党県議団)
- 阿部 弘樹 (自民党県議団)
- 野原 隆士 (自民党県議団)
- 松尾 嘉三 (自民党県議団)
- 渡辺 勝将 (自民党県議団)

写真向かって右から



議会の行事に関する事、議員定数に関する事、改選に伴う初議会の運営に関する事、その他議会運営上必要と認める事項などについて協議します。

代表者会議

- 林 裕二 (緑友会/代表者)
- 小池 邦弘 (民主・県政県議団/議長)
- 吉村 敏男 (民主・県政県議団/代表者)
- 原竹 岩海 (民主・県政県議団/副議長)
- 井上 忠敏 (自民党県議団/議長)
- 原口 劍生 (自民党県議団/代表者)
- 中尾 正幸 (自民党県議団/議長運営委員会委員長)
- 森下 博司 (公明党/代表者)

写真向かって右から

「環太平洋パートナーシップ(TPP)協定に関する意見書」を可決しました

現在、政府においては、TPP協定の締結に関して様々なレベルでの協議が進められています。この協定は、関税以外にも医療や食の安全など、広く国民生活の根本に関わる問題を対象としており、合意されれば、本県や県民にも重大な影響が及ぶことは確実です。そこで、県議会では、幅広い関係団体からの要請等も踏まえ、聖域確保に関するこれまでの国会や与党の決議を遵守すること等を国に求める意見書を5月15日の臨時会で議決し、提出しました。

「福岡県薬物の濫用防止に関する条例」が全面施行されました

6月25日、いわゆる危険ドラッグ対策の条例としては全国で初めて議員提案により制定された「福岡県薬物の濫用防止に関する条例」(平成26年12月25日公布)が全面施行されました。これに伴い、県民の危害防止のため緊急を要するときは危険薬物の疑いがある物品を「緊急指定」し、また、他の都道府県などが条例で法の規制薬物に準じて規制した薬物を本県でも連携して「広域指定」することにより、法律に先立って、その製造、販売、授与、広告、購入、譲受け、所持、使用、使用場所の提供等を禁止できるようになりました。禁止された行為をした者には、最高で2年以下の懲役又は100万円以下の罰金等が科されることとなります。



ふくおか
県議会だより

第14号

福岡県議会ホームページ
<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/>

携帯電話向けサイト
<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/m/>

県議会議員の紹介

県内の45選挙区から86人の
県議会議員が選ばれています。

議員の紹介は、県議会ホームページの「議員の紹介」で
詳しくご覧いただけます。

| 会 派 | 所属議員の人数 |
|----------|---------|
| 自民党県議団 | 43人 |
| 民主・県政県議団 | 22人 |
| 公明党 | 11人 |
| 緑友会 | 6人 |
| 日本共産党 | 2人 |
| 真政会 | 1人 |
| 立志会 | 1人 |

※会派名は呼称です。

北九州市 / 門司区②



かわばた こういち
川端 耕一

自民党県議団・2期
昭和44年6月13日生
厚生労働環境委員会



もりした ひろし
森下 博司

公明党・6期
昭和24年10月4日生
厚生労働環境委員会

北九州市

北九州地域

福岡市

福岡地域

筑後地域

筑豊地域

※選挙区欄の数字は選挙区の議員定数

小倉北区③



なかむら あきひこ
中村 明彦

自民党県議団・9期
昭和30年2月14日生
総務企画地域振興委員会



はらだ ひろし
原田 博史

民主・県政県議団・3期
昭和41年4月29日生
厚生労働環境委員会



いき よしろう
壹岐 和郎

公明党・3期
昭和32年2月23日生
建築都市委員会



よしむら ひろか
吉村 悠

自民党県議団・2期
昭和60年10月23日生
県土整備委員会



にのみや まもる
二宮 眞盛

公明党・5期
昭和28年4月8日生
県土整備委員会



たかせ なほこ
高瀬菜穂子

日本共産党・3期
昭和35年7月5日生
厚生労働環境委員会

若松区②



なかお まさゆき
中尾 正幸

自民党県議団・4期
昭和39年11月25日生
文教委員会



やまぐち りつこ
山口 律子

日本共産党・2期
昭和24年3月9日生
建築都市委員会



つだ こうじ
津田 公治

自民党県議団・2期
昭和30年5月1日生
建築都市委員会



あがた よしひこ
縣 善彦

自民党県議団・5期
昭和28年1月18日生
新社会推進商工委員会



まつお としゆき
松尾 統章

自民党県議団・5期
昭和48年1月7日生
県土整備委員会



いわもと かずよし
岩元 一儀

民主・県政県議団・4期
昭和34年8月13日生
厚生労働環境委員会

八幡西区④



まつした まさはる
松下 正治

公明党・2期
昭和44年5月4日生
新社会推進商工委員会



とみた とくじ
富田 徳二

民主・県政県議団・6期
昭和30年5月23日生
警察委員会



かたおか せいじ
片岡 誠二

自民党県議団・1期
昭和41年3月22日生
建築都市委員会



まつもと くにひろ
松本 國寛

自民党県議団・5期
昭和31年10月20日生
農林水産委員会



いまい やすとし
今井 保利

民主・県政県議団・1期
昭和25年3月30日生
県土整備委員会



ほり だいすけ
堀 大助

緑友会・2期
昭和54年10月31日生
文教委員会

戸畑区①

中間市①

遠賀郡②

行橋市①

京都郡①

築上郡・豊前市①

福岡市 / 東区④



はたなか しげひろ
畑中 茂広

民主・県政県議団・3期
昭和27年4月19日生
県土整備委員会



にしもと けん
西元 健

自民党県議団・2期
昭和54年6月8日生
文教委員会



いまはやし きゆう
今林 久

自民党県議団・6期
昭和23年4月5日生
文教委員会



ちよう ひろゆき
長 裕海

自民党県議団・5期
昭和28年8月4日生
建築都市委員会



ささき とおる
佐々木 徹

民主・県政県議団・4期
昭和33年1月28日生
新社会推進商工委員会



おおつか かつとし
大塚 勝利

公明党・3期
昭和40年5月18日生
建築都市委員会

博多区③



いのうえ ひろゆき
井上 博行

自民党県議団・1期
昭和39年3月18日生
警察委員会



つつみ かなめ
堤 かなめ

民主・県政県議団・2期
昭和35年10月27日生
文教委員会



たかはし まさなり
高橋 雅成

公明党・4期
昭和33年1月15日生
農林水産委員会



たけ やすひろ
岳 康宏

自民党県議団・1期
昭和45年3月23日生
総務企画地域振興委員会



はらなか まさし
原中 誠志

民主・県政県議団・2期
昭和33年9月1日生
文教委員会



おおしろ せつこ
大城 節子

公明党・4期
昭和25年6月14日生
厚生労働環境委員会

南区④



かち くにお
加地 邦雄

自民党県議団・5期
昭和25年6月24日生
文教委員会



ひぐち あきら
樋口 明

自民党県議団・4期
昭和45年10月15日生
警察委員会



おおた きょうこ
大田 京子

民主・県政県議団・1期
昭和53年9月9日生
新社会推進商工委員会



はまさき たつや
浜崎 達也

公明党・5期
昭和30年10月26日生
警察委員会



むとう えいじ
武藤 英治

自民党県議団・9期
昭和26年10月2日生
新社会推進商工委員会



もりや まさと
守谷 正人

民主・県政県議団・3期
昭和40年6月21日生
新社会推進商工委員会

早良区③



おおた みつる
大田 満

自民党県議団・1期
昭和41年7月16日生
新社会推進商工委員会



あらい まさひろ
新開 昌彦

公明党・5期
昭和32年6月12日生
新社会推進商工委員会



ふるかわ ちゅうじ
古川 忠

真政会・6期
昭和23年9月25日生
建築都市委員会



たなか ひさやす
田中 久也

自民党県議団・12期
昭和8年6月26日生
厚生労働環境委員会



のほら たかし
野原 隆士

自民党県議団・2期
昭和32年3月11日生
新社会推進商工委員会



にえだげんき
仁戸田元氣

民主・県政県議団・2期
昭和54年8月17日生
建築都市委員会

糸島市②



うら いさお
浦 伊三夫

自民党県議団・1期
昭和48年6月6日生
県土整備委員会



かわさき としまる
川崎 俊丸

民主・県政県議団・3期
昭和25年12月29日生
総務企画地域振興委員会



いずみ さこ
伊豆美沙子

自民党県議団・2期
昭和34年1月21日生
文教委員会



よしただけ くにひこ
吉武 邦彦

緑友会・2期
昭和30年9月18日生
総務企画地域振興委員会



あべ ひろき
阿部 弘樹

自民党県議団・3期
昭和36年12月15日生
県土整備委員会



たなべ かずき
田辺 一城

民主・県政県議団・2期
昭和55年5月16日生
農林水産委員会

糟屋郡③



よしまつ もとあき
吉松 源昭

自民党県議団・4期
昭和43年5月2日生
農林水産委員会



こいけ ひろと
小池 邦弘

民主・県政県議団・3期
昭和35年9月18日生
警察委員会



にしお こうじ
西尾 耕治

公明党・1期
昭和35年5月15日生
総務企画地域振興委員会

春日市②



なかむら しんじ
中牟田伸二

自民党県議団・2期
昭和32年5月30日生
警察委員会



まつお よしみつ
松尾 嘉三

自民党県議団・2期
昭和43年6月23日生
厚生労働環境委員会

太宰府市①



わたなべ みほ
渡辺 美穂

民主・県政県議団・1期
昭和37年4月1日生
総務企画地域振興委員会

大野城市②



いのうえ じゅんご
井上 順吾

自民党県議団・4期
昭和26年12月4日生
総務企画地域振興委員会



いのうえ ひろたか
井上 博隆

民主・県政県議団・2期
昭和53年2月1日生
総務企画地域振興委員会

筑紫野市②



ひらい かずみ
平井 一三

自民党県議団・2期
昭和29年4月3日生
県土整備委員会



はらたけ いわみ
原竹 岩海

民主・県政県議団・4期
昭和28年7月24日生
農林水産委員会

筑紫郡①



わたなべ かつまさ
渡辺 勝将

自民党県議団・1期
昭和52年3月21日生
農林水産委員会

朝倉市・朝倉郡②



くりはら わたる
栗原 渉

自民党県議団・3期
昭和40年9月27日生
農林水産委員会

朝倉市・朝倉郡②



はやし ゆうじ
林 裕二

緑友会・7期
昭和25年6月16日生
警察委員会

小郡市・三井郡①



いのうえ ただとし
井上 忠敏

自民党県議団・5期
昭和22年2月4日生
建築都市委員会

久留米市⑤



ほらぐち けんせい
原口 剣生

自民党県議団・5期
昭和29年7月18日生
警察委員会



じゅうなか だいが
十中 大雅

自民党県議団・3期
昭和28年7月11日生
総務企画地域振興委員会



なかむら せいじ
中村 誠治

民主・県政県議団・2期
昭和31年3月6日生
建築都市委員会



たなか まさかず
田中 正勝

公明党・6期
昭和26年7月1日生
文教委員会

久留米市⑤



えぐち よしあき
江口 善明

立志会・2期
昭和49年3月26日生
農林水産委員会

大川市・三潴郡①



あきた しゅうじ
秋田 章二

自民党県議団・3期
昭和25年5月24日生
厚生労働環境委員会

うきは市①



おがわ せいじ
小河 誠嗣

緑友会・1期
昭和29年2月23日生
新社会推進商工委員会

八女市・八女郡②



きりあけ かずひさ
桐明 和久

自民党県議団・2期
昭和33年10月3日生
農林水産委員会



のだ としこ
野田 稔子

民主・県政県議団・1期
昭和33年11月21日生
厚生労働環境委員会

筑後市①



くらうち いさお
藏内 勇夫

自民党県議団・8期
昭和28年12月7日生
警察委員会

柳川市①



かばしま とくひろ
椋島 徳博

緑友会・2期
昭和32年1月11日生
農林水産委員会

みやま市①



いたはし さとし
板橋 聡

自民党県議団・2期
昭和42年5月5日生
総務企画地域振興委員会

大牟田市②



たなか ひでこ
田中 秀子

自民党県議団・6期
昭和36年6月11日生
新社会推進商工委員会



おおはし かつみ
大橋 克己

民主・県政県議団・2期
昭和42年9月10日生
文教委員会

直方市①



こうはら かつし
香原 勝司

自民党県議団・2期
昭和42年6月1日生
県土整備委員会

宮若市・鞍手郡①



しおかわ ひでとし
塩川 秀敏

自民党県議団・3期
昭和23年9月24日生
農林水産委員会

飯塚市・嘉穂郡②



えとう ひでゆき
江藤 秀之

自民党県議団・4期
昭和35年6月28日生
建築都市委員会



よしむら としお
吉村 敏男

民主・県政県議団・5期
昭和23年11月3日生
警察委員会

嘉麻市①



よしほら たろう
吉原 太郎

自民党県議団・8期
昭和9年8月22日生
厚生労働環境委員会

田川市①



ささき まこと
佐々木 允

民主・県政県議団・1期
昭和56年5月6日生
県土整備委員会

田川郡②



おshima みちひと
大島 道人

自民党県議団・2期
昭和27年9月1日生
総務企画地域振興委員会



こうざき さとし
神崎 聡

緑友会・2期
昭和37年9月20日生
県土整備委員会

県議会について

① 議会の役割

わたしたちの住む福岡県をより豊かで住みやすくすることは、県民みんなの共通の願いです。しかし、その願いを実現するために県はどのような仕事をしたらよいかを、みんなで集まって話し合うことは困難です。そこで、皆さんを代表して話し合いを行う県議会議員が、県内の各地から選挙で選ばれています。県議会議員が集まって皆さんの意見を生かし、県の仕事の基本的な方針を決定するところが県議会です。そして、県議会で決められたことをもとに、知事は県の仕事を進めています。



議会の主な仕事

■議決

条例の制定・改正・廃止、予算の決定、決算の承認、多額な契約の締結などの県政の重要事項を議決します。

■選挙と同意

議長、副議長や選挙管理委員などを選挙します。また、副知事、教育委員、監査委員などを知事が選任又は任命する際には議会の同意が必要となっています。

■請願(陳情)の審査

県民の皆さんから提出された請願は、様々な観点から審査を行い、その内容が県政や県民にとって適当と認められるものは採択し、願意の実現に向け努力します。また、陳情については、関係委員会に回付され、必要に応じて質疑が行われます。

■調査と検査

県の行政の執行が議会の決定したとおり正しく行われているかどうか、事務の内容を調査・検査をし、また、必要に応じ関係者に来ていただいて調べたり、説明や意見を聞いたりします。

■意見書の提出・決議

県民の福祉や利益となることについて、国会や関係行政庁へ意見書を提出します。また、国政、社会問題などについて、議会の意思を明らかにするため決議を行います。

② 議会の活動

●定例会と臨時会

県議会は、2月、6月、9月、12月の年4回開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会とがあります。

(定例会のスケジュール) ※定例会の開催時期は多少変わることがあります。



●本会議と委員会

議員全員を集めて開く会議を本会議といいます。県議会の最終的な意思決定は、ここで行います。県の仕事はとても幅が広く複雑なので、議案などを専門的かつ詳細に審査するために、委員会を設置しています。委員会は、閉会中（県議会が開かれていない間）も必要に応じて審査や調査を行っています。

県議会について

③ 常任委員会

常任委員会は、所管事項ごとに8つの委員会（総務企画地域振興、厚生労働環境、新社会推進商工、農林水産、県土整備、建築都市、文教、警察）が設置されており、会期中は議案や請願などの審査を行い、閉会中は本会議で付議された事項の調査、現地視察などの活動を行います。



総務企画地域振興委員会



委員長
板橋 聡
(自民)



副委員長
井上 博隆
(民主)

中村 明彦 (自民)
井上 順吾 (自民)
十中 大雅 (自民)
大島 道人 (自民)
岳 康宏 (自民)

川崎 俊丸 (民主)
渡辺 美穂 (民主)
西尾 耕治 (公明)
吉武 邦彦 (緑友)

行財政対策、職員の定数・給与及び勤務条件、財産の取得・管理及び処分、消防防災対策、県行政の総合企画及び総合調整、地域振興、ITの進展に伴う情報化の推進、交通政策、地方税制などについて審査及び調査を行います。

厚生労働環境委員会



委員長
原田 博史
(民主)



副委員長
川端 耕一
(自民)

田中 久也 (自民)
吉原 太郎 (自民)
秋田 章二 (自民)
松尾 嘉三 (自民)
岩元 一儀 (民主)

野田 稔子 (民主)
森下 博司 (公明)
大城 節子 (公明)
高瀬 菜穂子 (共産)

社会福祉事業の推進、社会保障制度の充実、援護対策、保健・医療及び環境衛生、自然環境の保全、中小企業等の労働福祉の推進、雇用及び就業対策、職業能力開発体制の推進などについて審査及び調査を行います。

新社会推進商工委員会



委員長
守谷 正人
(民主)



副委員長
松下 正治
(公明)

武藤 英治 (自民)
田中 秀子 (自民)
縣 善彦 (自民)
野原 隆士 (自民)
大田 満 (自民)

佐々木 徹 (民主)
大田 京子 (民主)
新開 昌彦 (公明)
小河 誠嗣 (緑友)

NPO等との協働の推進及び生涯学習の振興、青少年対策、県民の文化及びスポーツの振興、男女共同参画社会の推進、安全・安心まちづくり及び消費者政策の推進、国際交流の推進、中小企業振興、先端成長産業の育成、観光振興、企業立地の推進などについて審査及び調査を行います。

農林水産委員会



委員長
桐明 和久
(自民)



副委員長
梶島 徳博
(緑友)

松本 國寛 (自民)
吉松 源昭 (自民)
塩川 秀敏 (自民)
栗原 涉 (自民)
渡辺 勝将 (自民)

原竹 岩海 (民主)
田辺 一城 (民主)
高橋 雅成 (公明)
江口 善明 (立志)

農林水産業の生産基盤の整備、農林水産物の生産及び流通の安定、農林水産業生産組織の育成強化、農林水産業関係試験研究機関の整備、農山漁村環境の整備、山地・林地等自然環境の保全、食と農林水産業に係る啓発、農林水産業へのIT導入などについて審査及び調査を行います。

県土整備委員会



委員長
香原 勝司
(自民)



副委員長
吉村 悠
(自民)

松尾 統章 (自民)
阿部 弘樹 (自民)
平井 一三 (自民)
浦 伊三夫 (自民)
畑中 茂広 (民主)

今井 保利 (民主)
佐々木 允 (民主)
二宮 眞盛 (公明)
神崎 聡 (緑友)

公共用地取得の推進、道路整備事業、河川改修及び河川総合開発の促進、海岸・港湾整備事業、急傾斜地の崩壊防止などについて審査及び調査を行います。

建築都市委員会



委員長
壹岐 和郎
(公明)



副委員長
仁戸田元氣
(民主)

井上 忠敏 (自民)
長 裕海 (自民)
江藤 秀之 (自民)
津田 公治 (自民)
片岡 誠二 (自民)

中村 誠治 (民主)
大塚 勝利 (公明)
山口 律子 (共産)
古川 忠 (真政)

福岡県住生活基本計画、公営住宅の管理、都市計画、公園・街路の整備、下水道の整備、建築指導行政の推進、県有施設の整備、行政改革などについて審査及び調査を行います。

文教委員会



委員長
伊豆美沙子
(自民)



副委員長
西元 健
(自民)

今林 久 (自民)
加地 邦雄 (自民)
中尾 正幸 (自民)
原中 誠志 (民主)
堤 かなめ (民主)

大橋 克己 (民主)
田中 正勝 (公明)
堀 大助 (緑友)

教育改革推進方策、教職員の定数・給与及び勤務条件の改善、県立教育施設の充実、学校週5日制の弾力的な実施、生涯学習の充実、保健体育・スポーツの振興、文化財の保護、私学振興、青少年の健全育成、学校や地域社会における児童生徒の安全対策などについて審査及び調査を行います。

警察委員会



委員長
中牟田伸二
(自民)



副委員長
井上 博行
(自民)

藏内 勇夫 (自民)
原口 剣生 (自民)
樋口 明 (自民)
吉村 敏男 (民主)
富田 徳二 (民主)

小池 邦弘 (民主)
浜崎 達也 (公明)
林 裕二 (緑友)

暴力団犯罪の取締り、少年の非行防止及び健全育成対策、交通指導取締り対策及び交通安全施設の整備、警察施設及び装備の整備、風俗営業等取締り対策、麻薬及び密貿易取締り対策、警察署の管轄区域などについて審査及び調査を行います。

※自民：自民党県議団、民主：民主・県政県議団、公明：公明党、緑友：緑友会、共産：日本共産党、真政：真政会、立志：立志会

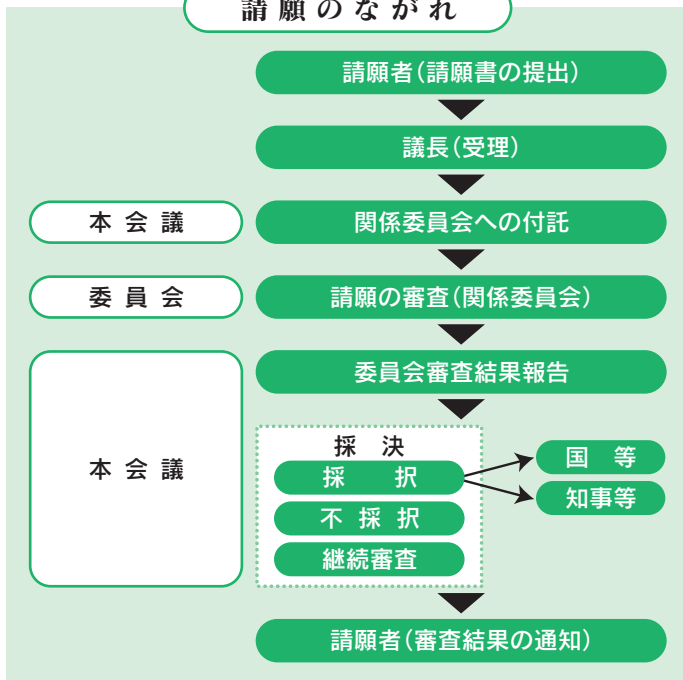
県議会について

④ 請願と陳情

請願とは？

県議会に対し、住民の方々が要望や意見を述べる制度で、県議会議員の紹介を必要とします。請願は、委員会での審査後、本会議において採決され、採択、不採択、あるいは継続審査の決定を行います。なお、採択された請願は必要に応じて、国等に意見書を提出したり、知事等に対して、その処理経過及び結果の報告を求めするなど、要望や意見の実現に向けて処理します。

請願のながれ



請願書の提出のしかた

請願書は、下記の様式により、要旨、理由、提出年月日、請願者の住所を記載し、署名又は記名押印のうえ、県議会議員(1人以上)の紹介を経て、議長あてに提出してください。

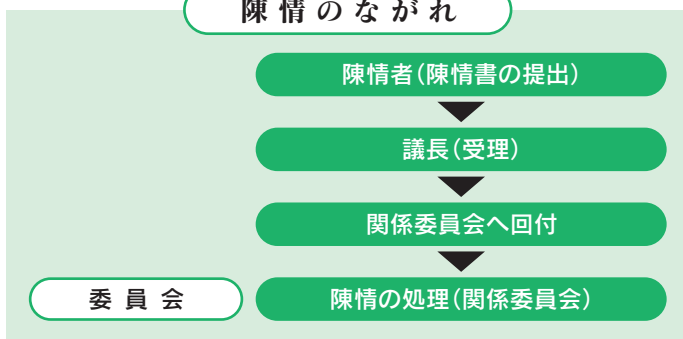
なお、請願は、定例会(2月、6月、9月、12月)で関係委員会に付託審査されますので、締切日を確認のうえ、提出してください。

| | |
|---------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>表紙</p> <p>に関する請願 平成 年 月 日</p> <p>紹介議員 氏名</p> | <p>本文</p> <p>に関する請願</p> <p>1 要旨 2 理由</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>福岡県議会議長殿</p> <p>住所 氏名(代表者名)</p> |
|---------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|

陳情とは？

請願と同様に、県議会に対し、住民の方々が要望や意見を述べる制度ですが、県議会議員の紹介を必要としません。陳情は、本会議での採決は行いませんが、住民の方々の要望や意見を県の政策に反映させるため、関係の委員会に回付され、必要に応じて質疑が行われます。

陳情のながれ



陳情書の提出のしかた

陳情書は、上記請願書と同様の必要事項(ただし、県議会議員の紹介は必要ありません。)を記載し、議長あてに提出してください。

なお、陳情については、締切日は特にありませんが、委員会の開催日程等により、委員会回付までに時間を要することがあります。

※請願・陳情についてのお問い合わせ先
議会事務局議事課 電話(092)643-3827

⑤ 傍聴

県議会の会議は公開を原則としていますので、会議中はいつでも傍聴できます。傍聴を希望される方には傍聴券を交付しています。定例会などの本会議や委員会の傍聴券は、開会1時間前から議会議場1階の玄関ホールで先着順に交付しています。

議場の傍聴席には、車椅子用のスペースを設けています。

また、手話通訳を必要とされる場合は、事前に議会事務局総務課までご連絡ください。

電話(092)643-3823
FAX(092)643-3825



⑥ 見学

県議会では、小中学生の社会科見学や地域団体・グループの方々などの施設見学を受け入れています。

係員が議場などに案内し、議会の仕組みや施設の説明を行います。見学の所要時間は20分程度です。

なお、議会会期中は見学ができません。

(申込方法) 事前に議会事務局総務課へお申し込みください。
電話(092)643-3823
行政棟と議会棟の両方を見学されたい場合は、
県民情報広報課へお申し込みください。
電話(092)643-3103

⑦ 交通案内

公共交通機関利用

- JR九州(鹿児島本線) 吉塚駅より……………徒歩10分
- 福岡市営地下鉄(箱崎線) 千代県庁口より……………徒歩 5分
- 西鉄バス 県庁前バス停より……………徒歩 5分



トピックス

※トピックス記事の中には、議会のホームページで詳しく掲載しているものもありますので、ぜひ、ご覧ください。

ベトナム・ハノイ市公式訪問

井上忠敏議長は小川洋知事とともに、6月6日から9日の日程でベトナム・ハノイ市を訪問しました。今回の訪問は、平成25年8月に、ハノイ市と「福岡方式による廃棄物処分場の整備に関する覚書」を締結し、福岡県の技術協力により、建設が進められてきた廃棄物処分場の竣工式への招待を受け出席したものです。



井上議長は、関係者の皆さんにお祝いを申し上げるとともに「福岡県議会としても、この成果を機に、福岡県とハノイ市の発展と連携がさらに深まるよう努めてまいります」と挨拶しました。

タイ福岡OB会のスリン会長の表敬訪問



松尾統章元議長が提案し、平成26年7月に設立された「タイ福岡OB会」のスリン・ポンスパサミット会長が5月29日に県議会を訪問され、井上忠敏議長をはじめ、原口剣生議員、松尾統章議員、岩元一儀議員、二宮眞盛議員、林裕二議員が訪問を歓迎しました。

この会は、かつて福岡で学んだタイからの留学生を中心として構成され、スリン会長は「タイと福岡県との交流を進めていくため、私自身も最大限活動していきたい」と述べられ、今後の友好関係の発展について、意見交換を行いました。

ジョージ・アリヨシ元ハワイ州知事の県議会訪問

5月11日、豊前市制施行60周年記念式典出席のため福岡県を来訪されていたジョージ・アリヨシ元ハワイ州知事が県議会を訪問されました。



県議会では、加地邦雄前議長をはじめ、田中久也議員、吉原太郎議員、藏内勇夫議員、松本國寛議員、松尾統章議員の歴代議長経験者がお迎えしました。

アリヨシ元ハワイ州知事は、「ハワイ州議会と福岡県議会が友好提携を締結して30年以上が経ちますが、県人会と一緒にいろいろな試みをやっていたに感謝申し上げます」と挨拶されました。

その後、福岡県とハワイ州の水産高校の交流が続いていることや、過去の訪問でのエピソードなど和やかな懇談となり、互いの再会を約束しました。

九州各県議会議長会議

6月2日、福岡市において「九州各県議会議長会議」が開催され、井上忠敏議長、原竹岩海副議長が出席しました。

会議では、本県提案の「勤務獣医師の人材確保対策について」や「手話言語法(仮称)の制定について」など、各県議会から提案された22の議案について審議が行われ、九州各県議会議長会の要望事項として関係省庁に提出することなどが決定されました。

会議終了後には、「博物館の新しい取組み—九州国立博物館—」と題して、九州国立博物館の前館長 三輪嘉六氏による講演会が行われました。



平成27年度福岡県・福岡市合同総合防災訓練

5月31日、福岡県・福岡市合同総合防災訓練が、福岡県警察訓練場跡地(福岡市東区)ほか4か所で行われました。

訓練は、県、福岡市、消防本部、消防団、警察、自衛隊、医療機関など約1,350名が参加して行われ、県議会からも井上忠敏議長や総務企画地域振興委員会の正副委員長などが参加しました。

今年の訓練は、東日本大震災や平成24年7月の豪雨災害等を踏まえ、大規模災害時における応急対策訓練として、倒壊家屋等からの捜索・救出救助訓練や放置車両の撤去訓練などが行われました。



編集・発行

福岡県議会

〒812-8574 福岡市博多区東公園7-7
 電話 092-643-3832(調査課)

6月定例会のスケジュール

- | | | |
|-----------------|--------------------|--------------------|
| ● 6月17日(水) 開会 | ● 6月30日(火) 一般質問 | ● 7月7日(火) 予算特別委員会 |
| ● 6月24日(水) 代表質問 | ● 7月1日(水) 一般質問・予特委 | ● 7月8日(水) 予算特別委員会 |
| ● 6月25日(木) 代表質問 | ● 7月2日(木) 予算特別委員会 | ● 7月9日(木) 常任委員会 |
| ● 6月26日(金) 一般質問 | ● 7月3日(金) 予算特別委員会 | ● 7月10日(金) 常任委・予特委 |
| ● 6月29日(月) 一般質問 | ● 7月6日(月) 予算特別委員会 | ● 7月14日(火) 閉会 |

議会事務局の組織と問い合わせ先

※福岡県議会についてのお問い合わせは、県議会事務局の各課・室までお寄せください。

| | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 総務課 ■ 議会の庶務、総務 ■ 本会議傍聴 ■ 議会棟見学 など TEL 092-643-3823/FAX 092-643-3825 E-mail gsomu@pref.fukuoka.lg.jp | 議事課 ■ 本会議、委員会などの運営 ■ 請願、陳情 ■ 会議録作成 など TEL 092-643-3827/FAX 092-643-3825 E-mail ggiji@pref.fukuoka.lg.jp |
| 調査課 ■ 情報公開 ■ ホームページ ■ 本紙へのご意見、ご要望 など TEL 092-643-3832/FAX 092-643-3825 E-mail gchosa2@pref.fukuoka.lg.jp | 政策企画支援室 ■ 議員提出条例の制定・改廃 ■ 政策提言に係る企画支援 など TEL 092-643-3806/FAX 092-643-3825 E-mail gchosa2@pref.fukuoka.lg.jp |

※「ふくおか県議会だより」は新聞折り込みでお届けするほか、県の総合庁舎や各地区の県民情報コーナー、県立美術館、県立図書館、クローバープラザ、市町村の窓口、県内ローソン各店舗などにも置いています。
 ※「ふくおか県議会だより」は点字版およびデジ版(音声版)CDも発行しています。ご希望の方は、県議会事務局調査課へご連絡ください。

※次号(第15号)の発行は、平成27年8月下旬を予定しています。

編集委員の紹介



議会の動きや議会活動の様子を広く県民の皆さんにお知らせするため、6名の委員により、本紙の企画、編集などを行っています。

できるだけわかりやすく、少しでも親しんでいただけるような紙面づくりを努めてまいりますので、よろしく願いたします。

- ◎印は委員長、○印は副委員長
- | | | | | | |
|----------------|-------------------|-------------------|---------------------|---------------------|---------------|
| 大塚 勝利 (公明党) | 阿部 弘樹 (自民党県議団) | 中尾 正幸 (自民党県議団) | 小池 邦弘 (民主・県政県議団) | 井上 博隆 (民主・県政県議団) | 神崎 聡 (緑友会) |
|----------------|-------------------|-------------------|---------------------|---------------------|---------------|
- 写真、向かって右から